

～平成 29 年度 横浜市成長産業立地促進助成制度～

IT 企業や外資系企業など

7 社が横浜市に立地しました！

横浜市では、利便性の高い交通アクセスや、豊富な人材の集積、コストパフォーマンスなど、優れたビジネス環境を PR して企業誘致を進めていますが、それに加え「企業立地促進条例」と「横浜市成長産業立地促進助成制度」の 2 つの支援制度をご用意し、企業立地の後押しをしています。

平成 29 年度「横浜市成長産業立地促進助成制度」を利用して、国内外から **7 社** の企業が横浜に立地しましたのでお知らせします。

【平成 29 年度進出企業の特徴】

- ⌘ 電気自動車への応用が期待される大容量電池の開発や、IoT に欠かせない電子デバイスの生産ラインに関わる製造設計など、最先端の技術開発に取り組む事業者が進出しました。
- ⌘ 産業分野別では、**IT 関連事業が 4 社と過半数を占めました**。ハードウェアからソフトウェア開発まで、本市の IT 関連事業の集積がさらに広がっています。
- ⌘ 国籍別では、**外資系企業は 3 社** でした。グローバルに事業を展開する会社が、交通のアクセスやコスト面のメリットに加えて、事業拡大のための人材採用や横浜に集積する関連企業との交流を期待する声もありました。

【産業別実績一覧】

(単位：社)

	合計	産業分野別			
		医療・健康	環境・ IT 初級	IT	製造業
成長産業立地促進助成	7	1	1	4	1
合計	7	1	1	4	1

お問合せ先

経済局誘致推進課長 高木 秀昭 Tel 045-671-3894

\* 本件は、横浜経済記者クラブへも同時発表しています。

裏面あり

	企業名 進出地 企業ホームページ URL	国籍	業務内容
1	<b>株式会社 ILJIN GLOBAL</b> 港北区新横浜 http://www.iljin.com/ ※	韓国	自動車部品の製造販売及び輸出入業、日本国内での営業、販売、広告
2	<b>Goertek ShinNei Technology 株式会社</b> 磯子区磯子 http://www.goertek-st.com/	中国	電子デバイス関連精密自動化装置、ロボット装置、精密検査装置の設計開発、製造、販売
3	<b>株式会社スリーダム</b> 神奈川区守屋町 http://www.3dom.co.jp/	日本	リチウム二次電池用セパレーター及び金属リチウム負極を用いた、核各種二次電池の開発・製造・販売及びライセンス供与、コンサルティング、技術指導。
4	<b>SAISON Office 合同会社</b> 中区相生町 https://www.saison-office.com/	日本	Web サイト制作、Web システム開発、Windows アプリケーションの開発や IT コンサルティング業務、人材派遣業、IT サービスを利用した広告運用業務
5	<b>株式会社ソーフンジャパン</b> 中区山下町 http://www.suheung.co.jp/	韓国	ハードカプセルおよびソフトカプセル被膜用ゼラチンなどの開発、製造、販売
6	<b>株式会社 V-net</b> 港北区新横浜 http://www.jp-vnet.com/	日本	産業用コンピュータ製品及び部品の輸入、設計、製造、販売、修理 上記に関わる受入検査業務及び、信頼性検査サービス
7	<b>株式会社 HomeGrowin</b> 神奈川区栄町 https://homegrowin.jp/	日本	ソフトウェア開発、NW インフラ設計・ソフトウェア評価検証、サーバ構築、WEB サイト制作

※グループグローバルHP

### 横浜市成長産業立地促進助成制度について

環境・エネルギー、健康・医療、観光・MICEをはじめ、IT、新技術・新製品等の本市が指定する産業を営む企業が、市内へ初進出する場合（新規設立含む）や市内で拡張移転する場合等に賃借料相当額（平成 29 年度進出規模に応じて 3～12 ヶ月分/最大 1,000 万円）を助成する制度です。

本助成金は、毎年 1 月から 12 月までの進出に関して申請を受け付け、審議の後、翌年 3 月末ごろに交付を行います。（今回の実績は、平成 29 年 1 月から 12 月までの進出分です）